

一般財団法人放送番組国際交流センター

平成29年度財務諸表

貸借対照表  
平成30年3月31日現在  
(第6期)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金	20,884,787	23,600,970	△ 2,716,183
未収金	6,336,122	6,974,800	△ 638,678
流動資産合計	27,220,909	30,575,770	△ 3,354,861
<b>2 固定資産</b>			
(1)特定資産			
事業運営積立資産	2,142,825,821	2,236,129,063	△ 93,303,242
経営安定化積立資産	175,345,671	188,410,901	△ 13,065,230
退職給付引当資産	2,960,333	1,890,333	1,070,000
減価償却積立資産	99,939	99,939	0
特定資産合計	2,321,231,764	2,426,530,236	△ 105,298,472
(2)その他の固定資産			
什器備品	180,189	606,460	△ 426,271
電話加入権	374,920	374,920	0
敷金	156,000	156,000	0
その他の固定資産合計	711,109	1,137,380	△ 426,271
固定資産合計	2,321,942,873	2,427,667,616	△ 105,724,743
資産合計	2,349,163,782	2,458,243,386	△ 109,079,604
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	641,743	658,071	△ 16,328
預り金	767,554	851,217	△ 83,663
流動負債合計	1,409,297	1,509,288	△ 99,991
<b>2 固定負債</b>			
役員退職給付引当金	968,333	618,333	350,000
退職給付引当金	1,992,000	1,272,000	720,000
固定負債合計	2,960,333	1,890,333	1,070,000
負債合計	4,369,630	3,399,621	970,009
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 一般正味財産</b>			
(うち特定資産への充当額)	2,344,794,152 (2,318,271,431)	2,454,843,765 (2,424,639,903)	△ 110,049,613 (△ 106,368,472)
正味財産合計	2,344,794,152	2,454,843,765	△ 110,049,613
負債及び正味財産合計	2,349,163,782	2,458,243,386	△ 109,079,604

## 貸借対照表内訳表

平成30年3月31日現在

(第6期)

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I 資産の部</b>				
<b>1 流動資産</b>				
現金預金	0	20,884,787	0	20,884,787
未収金	0	6,336,122	0	6,336,122
流動資産合計	0	27,220,909	0	27,220,909
<b>2 固定資産</b>				
(1)特定資産				
事業運営積立資産	0	2,142,825,821	0	2,142,825,821
経営安定化積立資産	0	175,345,671	0	175,345,671
退職給付引当資産	1,978,167	982,166	0	2,960,333
減価償却積立資産	0	99,939	0	99,939
特定資産合計	1,978,167	2,319,253,597	0	2,321,231,764
(2)その他の固定資産				
什器備品	0	180,189	0	180,189
電話加入権	0	374,920	0	374,920
敷金	0	156,000	0	156,000
その他の固定資産合計	0	711,109	0	711,109
固定資産合計	1,978,167	2,319,964,706	0	2,321,942,873
<b>資産合計</b>	1,978,167	2,347,185,615	0	2,349,163,782
<b>II 負債の部</b>				
<b>1 流動負債</b>				
未払金	534,273	107,470	0	641,743
預り金	625,981	141,573	0	767,554
流動負債合計	1,160,254	249,043	0	1,409,297
<b>2 固定負債</b>				
役員退職給付引当金	484,167	484,166	0	968,333
退職給付引当金	1,494,000	498,000	0	1,992,000
固定負債合計	1,978,167	982,166	0	2,960,333
<b>負債合計</b>	3,138,421	1,231,209	0	4,369,630
<b>III 正味財産の部</b>				
一般正味財産	△ 1,160,254	2,345,954,406	0	2,344,794,152
(うち特定資産への充当額)	(0)	(2,318,271,431)	0	(2,318,271,431)
<b>正味財産合計</b>	△ 1,160,254	2,345,954,406	0	2,344,794,152
<b>負債及び正味財産合計</b>	1,978,167	2,347,185,615	0	2,349,163,782

正味財産増減計算書  
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(第6期)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
1 経常収益			
(1)特定資産運用益	17,397,250	19,809,793	△ 2,412,543
(2)受取会費(賛助会費)	5,000,000	5,400,000	△ 400,000
(3)雑収益	11,511	122,316	△ 110,805
経常収益計	22,408,761	25,332,109	△ 2,923,348
2 経常費用			
(1)事業費	128,261,520	137,298,748	△ 9,037,228
(2)管理費	13,002,654	14,536,560	△ 1,533,906
経常費用計	141,264,174	151,835,308	△ 10,571,134
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 118,855,413	△ 126,503,199	7,647,786
事業運営積立資産評価損益等	8,805,800	△ 37,603,497	46,409,297
当期経常増減額	△ 110,049,613	△ 164,106,696	54,057,083
当期一般正味財産増減額	△ 110,049,613	△ 164,106,696	54,057,083
一般正味財産期首残高	2,454,843,765	2,618,950,461	△ 164,106,696
一般正味財産期末残高	2,344,794,152	2,454,843,765	△ 110,049,613
II 正味財産期末残高	2,344,794,152	2,454,843,765	△ 110,049,613

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(第6期)

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	テレビ番組国際交流事業			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
1 経常収益				
(1)特定資産運用益	0	17,397,250	0	17,397,250
(2)受取会費(賛助会費)	0	5,000,000	0	5,000,000
(3)雑 収 益	0	11,511	0	11,511
経常収益計	0	22,408,761	0	22,408,761
2 経常費用				
(1)事業費	128,261,520	0	0	128,261,520
(2)管理費	0	13,002,654	0	13,002,654
経常費用計	128,261,520	13,002,654	0	141,264,174
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 128,261,520	9,406,107	0	△ 118,855,413
事業運営積立資産評価損益等	0	8,805,800	0	8,805,800
当期経常増減額	△ 128,261,520	18,211,907	0	△ 110,049,613
他会計振替額	128,438,754	△ 128,438,754	0	0
当期一般正味財産増減額	177,234	△ 110,226,847	0	△ 110,049,613
一般正味財産期首残高	△ 1,337,488	2,456,181,253	0	2,454,843,765
一般正味財産期末残高	△ 1,160,254	2,345,954,406	0	2,344,794,152
II 正味財産期末残高	△ 1,160,254	2,345,954,406	0	2,344,794,152

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券…償却原価法(定額法)による。  
その他有価証券  
時価のあるもの…決算日の市場価格等に基づく時価法を採用している。  
時価のないもの…移動平均法による原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
什器備品…定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準  
役員退職給付引当金…期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。  
退職給付引当金…期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理  
税込方式によっている。

### 2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
<b>特定資産</b>				
事業運営積立資産	2,236,129,063	15,019,498	108,322,740	2,142,825,821
経営安定化積立資産	188,410,901	-	13,065,230	175,345,671
退職給付引当資産	1,890,333	1,070,000	-	2,960,333
減価償却積立資産	99,939	-	-	99,939
合計	2,426,530,236	16,089,498	121,387,970	2,321,231,764

### 3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産充当額)	(うち一般正味財産充当額)	(うち負債対応額)
<b>特定資産</b>				
事業運営積立資産	2,142,825,821	-	(2,142,825,821)	-
経営安定化積立資産	175,345,671	-	(175,345,671)	-
退職給付引当資産	2,960,333	-	-	(2,960,333)
減価償却積立資産	99,939	-	(99,939)	-
合計	2,321,231,764	-	(2,318,271,431)	(2,960,333)

### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	3,147,798	2,967,609	180,189
合計	3,147,798	2,967,609	180,189

### 5 金融商品の状況に関する事項

#### (1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、債券、株式、投資信託、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債、仕組預金)のみであり、一定の金額を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

#### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、株式、投資信託、デリバティブ取引を組み込んだ債券(仕組債)であり、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク、為替の変動リスク及び市場価格の変動リスク)にさらされている。なお、投資有価証券には、リスクが高いものとして、中途解約が著しく制約されていることにより、満期到来までに資金化することが極めて困難な流動性に乏しい債券(仕組債)190,000,000円が含まれている。

#### (3) 金融商品のリスクに係る管理体制

##### ① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスクの管理

株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。投資信託については、関連する市場の動向を把握し運用状況を理事会に報告する。

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益	備 考
その他利付債券(2銘柄)	190,000,000	-	-	時価は存在しない
合計	190,000,000	-	-	

## 附属明細書

### 1 特定資産の明細

特定資産については、財務諸表の注記に記載されているので、内容の記載を省略する。

### 2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職給付引当金	618,333	350,000	0	0	968,333
退職給付引当金	1,272,000	720,000	0	0	1,992,000